

第25回 特別講演会

写真家の仕事＋生き物屋さんのための写真教室

武田晋一 先生（武田晋一写真事務所）

生き物が好きな人（＝生き物屋さん）には、他人とフレンドリーに接することをあまり得意としない人が多い傾向にありますが、それでも何かを観察して心打たれた時には、その感動を誰かに伝えたいもの、私も、その例外ではありません。そんな時に、写真は、威力を発揮します。写真は機械を通して物を見る「メカの目」なので、絵画などに比べると作者のセンスに左右されにくく、基礎的な知識があれば、誰でもがある程度のレベルの写真撮ることができるからです。

そこで今回の講演では、90分のうちのおよそ半分の時間を使い、写真撮影の基礎、主に光の当て方について紹介します。

まずは、人が見た時に心地よく感じられる写真とそうではない写真とを分けているのは何なのか？つまり、いい写真とはどんな写真なのか。

次に、そのいい写真を撮るためには、撮影機材をどのように駆使したらいいのか？

何がいい写真なのかは、芸術として写真を撮るのか、あるいは具体的に何かを伝えたくて写真を撮るのかなどの目的によって異なりますが、今回お話しするのは、具体的に何かを伝えるための写真（＝実用の写真）についてです。

生き物を愛してやまない人がそうした表現の手段を手にした結果、市販であれ自作であれ、大好きな生き物の図鑑やガイドを作成したり、あるいはSNSやブログなどでも発信をし、それらの写真が誰かを魅了して、生き物についてより多くの人に知ることにつながればと期待します。

残りの半分の時間を使い、自然写真業界のしくみ、仕事として写真を撮ることと趣味として撮ることの違い、そもそもなぜ自然写真家を志したのかなど、写真家の仕事についてお話しします。



- ・開催日時：平成29年3月19日（日）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。
豊田ホテルの里ミュージアム
電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355
E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp
- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40名